

日頃の感謝をみなさまに！ 森のようちえん“まるたんぼう感謝祭”

11月14日(日)中原の『ふれあい夢来』で、森のようちえん まるたんぼうが日ごろの感謝の気持ちを伝えるイベント、“まるたんぼう感謝祭”を開催しました。空山ハーモニーカレッジによる森の中の乗馬体験やキッチンバンドによる台所にあるものを使ったユニークなコンサート、焚き火カフェ、まるたんぼう食堂などまるたんぼう・こえだ組の保護者が中心となって企画・準備し、集まった多くの人と楽しいひとときを過ごしました。

お母さん方の『ハチドリ会』の代表山田さんは、「保護者の皆さんの協力によって慣れないながらも一生懸命企画・準備し、今日を迎えられました。子どもたちは、おいしい空気を吸いながら毎日目をキラキラ輝かせています。少しでも多くの子どもたちに体験してもらいたいです」、お父さん方の『焚き火の会』の代表中尾さんは、「まるたんぼうの父親を楽しんでいます!お父さんは仕事等でいないことも多いので、今回の企画や準備はハチドリ会の皆さんが中心に動いてくださいました。お父さんチームは肉体的労働を頑張りました!私も自然が好きなので毎日自然に囲まれて生活できる環境にいる子どもたちが羨ましいです」と笑顔で話してくれました。

今年は園児数も増え、賑やかにみんなで楽しみながら自然のなかでのびのび活動しています。興味のある方はぜひ ☎ 78-6789(まるたんぼう代表 西村早栄子)までお問い合わせください!



真剣に悩みを聞いて相談にのってくれるので、私は作業所に通うのが大好きです」と日頃感じている思いを自分の言葉で伝えました。

智頭作業所 成人式!

11月16日(火)ひまわり会館で智頭作業所創立20周年記念式典が開催されました。

平成2年11月15日に小規模作業所としてスタートした当作業所は、現在職員7人、通所者14人となり、障害者就労継続支援B型事業所として、20周年を迎えました。

式典では通所者が自ら考え、作った原稿を手に、作業所での生活状況などを大勢の前で発表しました。発表者の一人、綾木さんは「毎日楽しく過ごしています。スタッフの皆さんは優しく、いつも

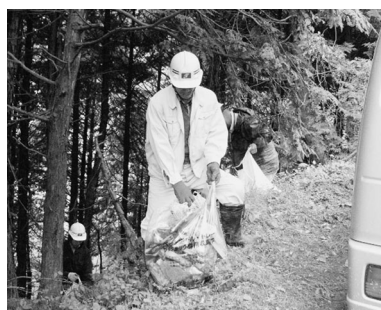


郷原ミニデイ 10周年

ミニデイ「郷原いこいの場」は平成12年介護保険制度が始まった年に山根ハル工さんの発案で郷原に誕生し、今年で10周年を迎えました。メンバーは25名程度ですが、毎月1度公民館に集まって会食し、手芸をしたり、体操をしたり、桜見に出かけたりしています。11月28日は来年の干支の木目込み色紙づくりをしました。いつもは、大変にぎやかに話が弾むのですが、この日だけは細かい作業に皆寡黙になって、真剣に手先を動かしていました。



美しいまちに! 町内業者がボランティア清掃



11月22日、板井原林道工事中の建設業者3社が、「観光地なのにこれではいけん!」と林道の法面のあまりの汚さを見かね、自主的に清掃作業をしてくださいました。塚川建設(株)、(株)トラスト、(株)竹内組の皆さんありがとうございました。

ちづおかげ地蔵市 開催



11月14日(日)及び12月12日(日)に、河原町商店街で、商店街を盛り上げようと実行委員会を中心に『ちづ・おかげ地蔵市』両日ともが開催され、多くの人で賑わいました。

新鮮な野菜や果物、魚介類、焼き立てパンに温かいカニ汁などの食べ物から、衣料品やアクセサリーまで様々な商品が販売されました。また、岡山県美作市(大原町)から『古町風お好み焼き』、兵庫県佐用町から『さようバーガー』、鳥取市から『大鳥バーガー』、バーガーフェスタにも出場した『因幡ーガー』、『津山ホルモンうどん』など、町内外からの出店のお店も大人気でした。

智頭病院の『出前!健康体操』では、お店の人もお客さんも一緒に、音楽とかけ声に合わせて元気に体を動かし、メタボ予防に励みました。

来年は、更なる商店街の活性化を目指し、今年以上の開催に向け検討が進んでいます。

観光協会が門松作り!

12月12日(日)智頭町総合案内所で観光協会による門松作りが行われました。

小雨の降る中、観光協会の役員の皆さんが集まり、2時間かけて制作しました。新年に向け立派な門松で総合案内所の前を華やかに飾ります。



智頭の女性が大活躍! 米原万里展 閉会

10月16日から始まり、講演会やコンサートなど様々なイベントで米原万里さんの魅力を発信してきた「米原万里展」が11月14日(日)最終日を迎え、智頭町民コーラスの皆さんによる温かく心に響くコンサートで幕を閉じました。1ヵ月間の展示会・イベント等さまざまな場面で、会長の岸本真澄さんをはじめ、実行委員やボランティアとして、智頭町の女性が力を発揮し大活躍しました。

米原万里展実行委員会 会長 岸本 真澄さん

11月14日、米原万里展がたくさんのボランティアの人など皆さんの力をお借りして、2,512人のご来場をいただき無事閉会しました。万里さんの著書を手にとってくださいる人も多く、万里さんの魅力を感じていただけたのではないかと思います。ご来場いただいた皆さん、ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

参加した女性たちは、みんな生き生きとし、キラキラ輝いていました。ご高齢の方も進んで参加してください、会に関わっていただけたことを大変嬉しく思います。

これからも関わったメンバーと町民の皆さんと共に、智頭町がさらに華やぎ、元気に活性化する町になるよう盛り上げていきたいと思っています。

米原万里展を一過性のもので終わらせず、智頭図書館米原万里コーナーの充実や、町外からも足を運んでいただけるような緑の中の読書会(緑陰読書会)の開催を検討していきたいと考えています。



ととリンが智頭町に!

来年秋鳥取で開催される『全国豊かな海づくり大会』を盛り上げようと、大会のマスコットキャラクター“ととリン”が智頭町を表敬訪問しました。副町長と名刺交換や握手をし、役場内を存在感たっぷり手に振りあいさつをして回りました。

キャラバン隊は、来年秋の開催までに県内の役場や保育園を訪問、また各地で開催されるイベント等に参加し、PR活動を行います。

